

越境 EC 事業を主力に展開するインアゴーラ

Charoen Pokphand グループとの業務・資本提携を実施

**食料品や流通・金融・情報通信・不動産など多角的な事業を展開する
アジア有数の大手コングロマリットと提携し、中長期的な成長も視座にした協業を目指す**

「ショッピングに国境はない」をスローガンに、中国消費者向け日本商品特化型越境 EC プラットフォーム「^{フンドウ}豌豆プラットフォーム」を運営するインアゴーラ株式会社（代表取締役社長：翁 永飜 所在地：東京都港区 以下「インアゴーラ」）は、2018年7月23日（月）、Charoen Pokphand グループ（以下「CP グループ」）と業務・資本提携を締結したことをお知らせします。

CP グループは、タイ最大・アジア有数の大手コングロマリット（複合企業）で、畜産などの「農業・食品」、スーパー・コンビニエンスストアなどの「流通」に加え、情報通信、金融、不動産、医薬品など多角的な事業を、東南アジア全域、中国、欧米を中心とする世界 17 カ国で展開し、売上高約 5 兆円、従業員数 30 万人以上を有する強固なビジネス基盤を構築しています。

特に中国進出に対しては積極的で、1979 年より外資系企業としていち早く中国国内で事業を展開し、「正大集団（チアタイ集団）」の名称で最大の外資系企業として広く認知されています。飼料製造、畜産物生産、食品加工などの食品事業における堅調な発展を機軸に、1990 年代以降は大手スーパー「CP ロータススーパーセンター」、上海にある中国初かつ最大規模のショッピングモールと娯楽施設の融合施設である「正大広場（CP スーパーブランドモール）」やコンビニエンスストアなどの流通も中核事業の一つに位置づけており、商品の品揃えやサービスの拡充に戦略的に取り組んでいます。その他、中国国内の大手保険会社「平安保険」の筆頭株主であるなど中国国内においても多角的な事業を展開し、中国事業の売上はグループ全体の約 4 割を占めています。

また、本社を構えるタイでは、農業、食品、情報通信事業に加えて流通事業を主力とし、大手コンビニエンスストア「セブンイレブン」をタイ全域で 1 万店舗以上運営するなど、広範囲な事業領域において最大手の一角を占めています。

インアゴーラは、越境 EC 業界初の試みとして、今月、中国・鄭州保税倉庫に隣接した「鄭州中大門国際ショッピングパーク」内に O2O スキームを融合させた実店舗をオープンさせた他、今後、中国国内における食品の開発・販売を視野にいたれた新たなビジネスモデルの構築やタイやインドネシアなど東南アジアにおける越境 EC 事業の展開も計画しています。

今回の CP グループとの業務・資本提携により、インアゴーラは、従来の EC の領域に留まらない新たな事業領域への着手および中国以外の他国展開など、中長期的な成長を視座に CP グループとのシナジーの最大化を図ります。

※ご参考：インアゴーラ、越境 EC 業界初の試み 中国・鄭州保税倉庫に隣設した“越境 EC 体験型 O2O ショップ”をオープン

https://www.inagora.com/o2oshop_open/

Inagora

■CPG Overseas Company Limited (CPグループ) 概要

本社所在地 : 21/F, Far East Finance Centre, 16 Harcourt Road, Hong Kong
会社設立 : 1921年 (CPグループ)
Chairman : Soopakij Chearavanont
URL : <http://www.cpgroupglobal.com/>

■Inagora 株式会社 概要

本社所在地 : 東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 16F
会社設立 : 2014年 12月 15日
代表取締役 : 翁 永飜
URL : <http://inagora.com/>

インアゴラ株式会社は、キングソフト株式会社社長 翁永飜 (当時) と、美容家でありMNC New York 株式会社 代表 山本未奈子により、2014年12月に設立されました。「ショッピングに国境はない。」という考えのもと、中国向け越境 EC プラットフォーム「^{フンドウ}豌豆プラットフォーム」を構築・運営し、ブランドストーリーやユーザーの口コミ、商品の使い方やライフスタイル提案等の「情報の越境」に注力し、中国消費者に良質な日本製商品を提供し続けております。

■「^{フンドウ}豌豆公主」概要

中国消費者向け日本商品特化型越境 EC ショッピングアプリとして2015年8月のリリース以来、流通総額を急速に伸ばしています。取り扱い商品数は、中国で既に人気のアイテムから中国ユーザーの認知度が低い商品まで約40,000商品(2017年11月現在)で、多岐にわたるカテゴリーの商品を取り揃えております。中国消費者に日本商品や企業ブランドの魅力を伝え、日本のライフスタイルを提案する多角的なコンテンツ(PGC*1)やアプリ内の SNS 機能(UGC*2 = プリンセストーク)を通じて拡散できる点が特徴です。

※1: 編集部によるトピックス=企業 HP やブランド紹介ページ、編集部制作の記事・動画コンテンツ等

※2: ユーザーによるコメント=ユーザー口コミ情報、サンプリング結果等

■中国消費者向け越境 EC プラットフォーム「^{フンドウ}豌豆プラットフォーム」概要

日本の企業と中国消費者を結ぶため、日本企業が海外進出を検討する際に必ず課題となる「情報の越境」「物流の越境」「決済の越境」のすべてを解決する、ワンストップソリューション型の B to B to C 越境 EC プラットフォームです。日本企業と中国消費者間の文化的ギャップを吸収するため、中国ユーザー向けに商品の翻訳、物流、決済、マーケティング、顧客対応、他(多)チャンネル展開などの全工程をインアゴラが担います。日本の企業はインアゴラの日本国内倉庫に商品を配送するだけで、国内 EC ショップを 1 店舗追加するよりも簡単に、巨大な中国市場に進出することができます。

